

2024年11月13日

各 位

会社名株式会社 コ ナ カ
代表者取締役社長 CEO 湖 中 謙 介
(コード番号：7494 東証スタンダード)
問合せ先 総 務 部 長 西 山 賢 太 郎
(TEL 045-825-7700)
<https://www.konaka.co.jp>

2024年9月期業績予想の修正並びに営業外費用及び特別損益の計上に関するお知らせ

当社は、2023年12月12日に公表しました2024年9月期連結業績予想の修正及び2023年11月14日に公表しました2024年9月期個別業績予想の修正をいたします。また、2024年9月期第4四半期会計期間（2024年7月1日～9月30日）におきまして、営業外費用及び特別損失の計上をいたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2024年9月期連結業績予想の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,015	683	887	85	2.81
今回修正予想 (B)	62,217	△1,348	△1,159	△3,062	△101.13
増減額 (B-A)	△7,797	△2,031	△2,046	△3,147	—
増減率 (%)	△11.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2023年9月期	65,797	△914	△685	△119	△4.08

(2) 2024年9月期個別業績予想の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,620	1,169	1,480	607	20.75
今回修正予想 (B)	37,471	△240	△1,159	△8,884	△293.42
増減額 (B-A)	△3,148	△1,409	△2,639	△9,491	—
増減率 (%)	△7.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2023年9月期	37,498	324	610	202	5.53

(注) 会計方針の変更に伴い、前期の数値は遡及適用後となっております。

(3) 修正の理由

<連結>

売上高は、連結子会社株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド（以下「STJ」という）による不採算店の整理に伴う売上減に加え、4月以降気温の上昇と長引く猛暑とともに客数が減少し、さらには、大雨や台風の影響により九州を中心とした店舗に臨時休業・時短営業等が発生した結果、前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益及び経常利益は、売上高の減少に伴い販管費を削減したものの、世界的な資源価格の高騰と歴史的円安による仕入コストが上昇したことも要因の一つではありますが、売上減少による影響が最も大きく、営業利益・経常利益とも前回発表予想を下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益（固定資産売却益）1,151百万円を計上したものの、特別損失（下記3（1）（2））を計上したことにより、前回発表予想を下回る見込みであります。

<個別>

売上高及び営業利益は、上記連結と同様の理由により、売上高・営業利益とも前回発表予想を下回る見込みであります。

経常利益は、営業外費用（下記2）を計上したことにより、前回発表予想を下回る見込みであります。

当期純利益は、特別損失（下記3）を計上したことにより、前回発表予想を下回る見込みであります。

2. 営業外費用

(1) 貸倒引当金繰入額

当社の連結子会社であるSTJの財政状態等を勘案し、同社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額1,346百万円を計上いたします。なお、連結決算においては消去されるため連結業績に与える影響はございません。

3. 特別損失の計上

(1) 減損損失

固定資産の減損に係る会計基準に基づき、当社グループの資産について将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を連結1,277百万円（個別348百万円）計上いたします。

(2) 投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券の一部について、財政状態や今後の見通しについて判定を行った結果、減損処理による投資有価証券評価損300百万円を計上いたします。

(3) 関係会社株式評価損

当社の連結子会社であるSTJの純資産が毀損し、当社が保有する同社株式の実質価額が帳簿価額から著しく低下したため、当社の個別決算において関係会社株式評価損6,131百万円を特別損失として計上いたします。なお、連結決算においては消去されるため連結業績に与える影響はございません。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上